



道路ニュース

THE ROAD NEWS No. 584
平成30年7月号

発行所 全国道路利用者会議
〒100-0013
東京都千代田区霞ヶ関3-3-1
尚友会館6階
電話 03-3501-5611(代)
発行人 和田 浩
定価 20 円 (会員の購読料は会費に含む)

8月10日は「道の日」



暫定二車線の高速道路にワイヤロープを設置

国土交通省では、重大事故につながるやすい暫定二車線区間での高速道路の正面衝突事故の緊急対策として、

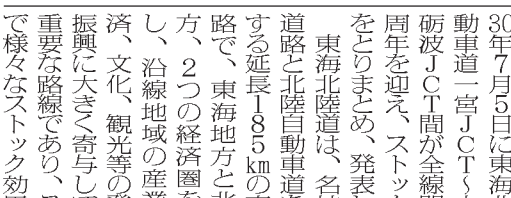
「今後のワイヤロープ設置予定」
土工区間において、四車線化や付加車線の事業実施箇所を除き、設置を進める。

【今後のワイヤロープ設置予定】
土工区間において、四車線化や付加車線の事業実施箇所を除き、設置を進める。



1. 高い衝撃緩和性能

土工区間において、四車線化や付加車線の事業実施箇所を除き、概ね5年の設置を目指す。



2. 狭い幅で設置が可能

土工区間において、四車線化や付加車線の事業実施箇所を除き、概ね5年の設置を目指す。



3. 人力で容易に開口部を設置

土工区間において、四車線化や付加車線の事業実施箇所を除き、概ね5年の設置を目指す。

「新設区間」
今後、暫定二車線で開通する土工区間には標準設置する。

【供用区間】
土工区間において、四車線化や付加車線の事業実施箇所を除き、概ね5年の設置を目指す。

“道路総合システムサービス”企業

ニチレキ株式会社

東京都千代田区九段北4-3-29 TEL 03(3265)1511代表

具体的には、平成30年のお盆期間は、8月11日(土・祝)と12日(日)に多くの渋滞の発生が予測されていることから、比較的渋滞回数の少ない8月9日(木)と10日(金)に変更する。

「お盆期間における休日割引適用日を変更」
8月11日(土・祝)と12日(日)は、休日割引が適用されません。
8月9日(木)と10日(金)は、休日割引が適用されます。

※安房峠道路、広島呉道路の休日割引は、今回の変更の対象外となります。
※各割引の詳細については、各高速道路会社のホームページ等でご確認下さい。



休日割日の対象日を変更
8/11(土)、12(日) ⇒ 8/9(木)、10(金)

お盆期間における休日割引適用日を変更

国土交通省、NEXCO 東日本及び首都高速は、平成30年6月2日(土)に開通した東京外かく環状道路(三郷南IC〜高谷JCT)の首都圏の1週間後の利用状況を発表した。

【概要】
▽開通日
平成30年6月2日(土)
▽開通区間
・自動車専用部
東京外環自動車道(三郷南IC〜高谷JCT) / 15.5km

・一般部
国道298号(国道6号と国道357号) / 11.4km
【開通後の利用状況】
▽都心の交通円滑化・物流の生産性向上
今回の開通により、4つの放射道路(東関東道・常磐道・東北道・関越道)が接続し、千葉の湾岸エリアと北関東各地が都心を通ることなくアクセス可能になり、所要時間が大幅短縮された。

▽国道298号に並行する幹線道路の交通状況が改善
国道298号の交通量は平均約2.4万台で、並行する国道1号市川松戸線等との交通量が約2〜3割減少し、大型車交通量も約4〜5割減少した。

また、国道298号に並行する市川松戸線では、旅行速度が約4割上昇した。

平成30年度「道路ふれあい月間」推進標語
『Joyful Journey』

設備投資等の経済活動による波及効果を算出
「主なストック効果」
①沿線地域の観光振興を支援
沿線に位置する高山市街地の観光入込客数が約1.4倍に増加
②インバウンド観光に貢献
訪日外国人観光客が10年間で約13倍に増加
③物流拠点の利便性向上による物流効率化に寄与
伏木富山港の外貿コンテナ取扱量が約1割増加
④企業立地の促進に貢献
小矢部市の従業員数が約1.5倍に増加
⑤安全・安心なバス通学に貢献
白川村から高山市へのバス通学が可能に

東日本外環自動車道(三郷南IC〜高谷JCT)延長15.5km
国道298号(国道6号と国道357号)延長11.4km
H20.3 開通区間(延長約1.0km) 2/4車線
H21.8 開通区間(延長約3.0km) 2/4車線



東海北陸自動車道のストック効果

NEXCO中日本、名古屋支社・金沢支社は、平成30年7月5日に東海北陸自動車道一宮JCT〜小矢部IC間が全線開通10周年を迎え、ストック効果をとりまとめ、発表した。

東海北陸道は、名神高速道路と北陸自動車道とを連絡する延長185kmの高速道路で、東海地方と北陸地方、2つの経済圏を直結し、沿線地域の産業、経済、文化、観光等の発展と振興に大きく寄与している重要な路線であり、これまで様々なストック効果が発

現しているが、10年間の経済波及効果(※)は愛知県、岐阜県、富山県だけでなく、約37兆円に達し、3県の経済成長の年平均約0.8%の底上げに貢献している。

※道路整備による地域間の所要時間変化から、民間の消費、企業の

設備投資等の経済活動による波及効果を算出
「主なストック効果」
①沿線地域の観光振興を支援
沿線に位置する高山市街地の観光入込客数が約1.4倍に増加
②インバウンド観光に貢献
訪日外国人観光客が10年間で約13倍に増加
③物流拠点の利便性向上による物流効率化に寄与
伏木富山港の外貿コンテナ取扱量が約1割増加
④企業立地の促進に貢献
小矢部市の従業員数が約1.5倍に増加
⑤安全・安心なバス通学に貢献
白川村から高山市へのバス通学が可能に

東海北陸自動車道 延長185km

“道路総合システムサービス”企業

NICHIREKI

ニチレキ株式会社

東京都千代田区九段北4-3-29 TEL 03(3265)1511代表